

研究課題名；肝臓病の病気管理サイトによる QOL(キューオーエル)値を明らかにする
患者さんご家族のための研究

所属；北海道医療大学 予防医療科学センター 准教授

研究責任者（職名）；河野 豊（准教授）

研究期間；病院長承認日から 2030 年 3 月 31 日まで

研究目的と意義；

B 型肝炎と C 型肝炎は血液や唾液を介して感染する B 型肝炎ウイルスまたは C 型肝炎ウイルスが肝臓を侵す病気です。これらの肝炎ウイルスに長い間感染していると重い肝臓病（肝硬変）や肝臓癌になって命の危険を脅かします。現在わが国では 110－140 万人の B 型肝炎感染患者と、190－230 万人の C 型肝炎感染患者がいると推定されていますが、これらの肝炎ウイルスに感染していても自覚症状がほとんどないため、知らない間に病気が進行したり他人にうつしてしまったりします。これらの肝炎ウイルスの治療は以前は重い副作用のある注射が主流でしたが、現在は飲み薬を定期的に飲むことによって、肝炎が治癒したり、進行を遅らせることができるようになりました。一方、近年の食事の欧米化に伴い、生活習慣病や肥満に伴う脂肪肝患者の増加や、多量飲酒によるアルコール性肝炎は依然として社会的な問題にもなっています。

この研究では肝疾患を持っている患者さんのアンケート調査を行うことを目的としております。アンケートは生活状況や生活の質（クオリティーオブライフ；QOL と呼ばれます）を定期的に調査するというものですが、本研究ではスマホやパソコンを使用したインターネットで回答していただきます。本研究結果により、患者さんの医療に対する満足度の向上や、より質の高い医療を提供できる可能性があります。

なお、本研究は札幌医科大学付属病院との共同研究で行われます。

研究内容；

- 対象となる患者さん

病院長承認日から令和12年(2030年)3月31日までの間に北海道医療大学病院に肝疾患で通院中で、研究参加についてご本人あるいは家族が同意しており、かつアンケート調査の回答が出来る患者さんを対象にしています。

- 利用する情報

診断名、年齢、性別、身体所見(身長・体重)、検査結果（血液検査、画像検査、病理診断）、治療状況（治療歴、入院歴、薬物の処方状況、生死について、移植などなどを診療記録（カルテ）から調べます。またアンケート調査により得られた結果を情報として扱います。本研究の

結果を学会や論文で発表する際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。またこれらの情報は、個人が特定されないように匿名化を行ってから、研究責任者の所属する施設（札幌医科大学）に提供します。

本研究で利用する情報について詳細をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

- 研究方法

肝疾患で通院中の患者さんに、スマホ・パソコンを使用してインターネットで回答していただきます。アンケートの内容は生活状況や生活の質（QOL）を回答してもらい、登録時・登録後 3 か月・6 か月・1 年（以降 6 か月毎）でお答えいただきます。

- お問い合わせ・苦情等の相談窓口(連絡先)

氏名 河野 豊（医師）

北海道医療大学病院 予防医療科学センター/ 消化器内科

住所：〒002-8072 北海道札幌市北区あいの里2条5丁目

電話：平日 011-(778)-7958（教室）

休日・時間外 011-(778)-7575（代表）

FAX：011-(778)-7985